



世界へのプレゼントになろう

2015～2016 年度

国際ロータリーのテーマ

Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ

- ◆例会日/週火曜日 12:30～13:30
- ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 2 階
- ◆会 長 / 渡辺 頼雄
- ◆副 会 長 / 掛川興太郎
- ◆幹 事 / 前田 博志
- ◆クラブ広報・情報委員長 / 矢島 栄一



NO. 1312 平成28年3月22日

◆点鐘	渡辺 頼雄 会長
◆SAA	小林 秋生 委員長
◆ソング	我等の生業
◆ゲスト	後藤 孝様 自衛隊長野地方協力本部 本部長

【会長挨拶】 渡辺 頼雄 会長

2015 年 7 月半世紀にわたる米との対立の歴史に終止符が打たれ国交が回復され、2016 年 3 月 20 日～22 日オバマ大統領がキューバ訪問、国交正常化の流れを逆戻ししないように訪問されたとあります。

1959 年 カストロ兄弟キューバ革命によって社会主義国家が進行

1961 年 ソ連の支援により核ミサイルを配備

1962 年 米による海上封鎖、米ソ直接衝突の核戦争の危機

ケネディ・フルシチョフ 冷静な判断により危機回避

“ロバート＝ケネディの 13 日間のキューバ危機回顧録”です。

(引用)キューバ危機の究極的な教訓は、われわれ自身が他国の靴を履いてみる、つまり相手国の立場になってみることの重要さである。危機の期間中、ケネディ大統領は、自分のやっている行動の中で、なによりもまず、こういう行動をとったらフルシチョフあるいはソ連に、どんな影響を与えるかをはかり知ろうと、より多くの時間を費やした。彼の慎重熟慮を導いたものは、フルシチョフを侮辱したり、ソ連に恥をかかせたりしないという努力であった。それは、彼らに託されているソ連の安全保障とか国益ゆえに、対米対応策をエスカレートしなければならぬと思込ませないようにすることだった。(ロバート＝ケネディ)

カリブ海に浮かぶ島国、日本の 1/3 弱の面積、人口は 1100 万人、GDP の 7 割が観光等のサービス産業であるようです。工場建設もはじまったようです。平和で自然豊かな国になって欲しいと思います。いつかきれいな海を訪れてみたいと思います。

北朝鮮、スカッドミサイル、ノドンミサイルの発射、危機回避に各国、人類の知恵を結集して欲しいと祈っております。

【幹事報告】 前田 博志 幹事

1. 蓼科ロータリークラブより創立 25 周年記念例会の案内

日時 5 月 14 日(土)午後 3 時

場所 白樺リゾート 池の平ホテル

会費 一万円

会長、幹事に招待状

2. 週報

南佐久、上田RC

・来週、3 月 29 日(火)当クラブ定款による休会

《本日の配布物》

週報 1310・1311 号

◆出席報告 渡辺 文夫 委員

会員数23名 出席義務者20名 免除者3名

本日 出席 16名

事前 MU 2名 80.00%

前々回(3/8) MU 0名 85.00%

◆委員会報告

次年度幹事 矢島 栄一会員

・地区研修・協議会出席について

◆ラッキー賞

NO. 15 小池平一郎君

◆ニコ BOX 小林 秋生 委員長

渡辺 頼雄君	自衛隊、後藤本部長様ようこそお出で頂きました。
前田 博志君	後藤様ありがとうございます。
小池平一郎君	久しぶりのラッキー賞、後藤本部長殿に引いて戴きました。有難うございます。
小林 秋生君	本日は自衛隊長野地方本部の本部長(一佐)後藤孝様のご講演を拝聴致しました。自衛隊の組織について詳しくお話し戴きました。

◆【本日のプログラム】「御嶽山における災害派遣活動」

自衛隊長野地方協力本部 本部長 後藤 孝様



次週のプログラム： 3月29日 定款による休会

次々週のプログラム： 4月5日 「遺言について」

公証人 竹村 政男氏